



2018年11月20日  
Neurotrack Technologies, Inc.  
第一生命ホールディングス株式会社  
株式会社 QOLeap

## 生命保険業界初<sup>※1</sup>！目の動きで認知機能の状態をチェック

### 『ニューロトラック認知機能テスト<sup>※2</sup>』を提供開始

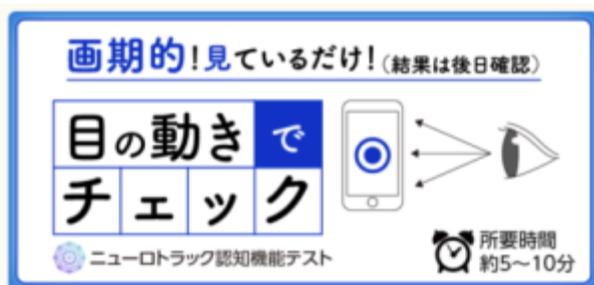
- ※1 2018年10月第一生命調べ。特定の動画視聴の際の眼球の動きを分析し認知症進行度の把握ができるスマートフォンアプリの提供は生保業界初です。
- ※2 認知症等の人の疾病の診断に使用されるものではなく、医療機器として承認もしくは認証を取得、または届出を行っているものではありません。また、本サービスの利用により得られる結果は認知症等の疾病に関する診断等の医学的判断を行うものではありません。

第一生命ホールディングス株式会社（社長：稲垣 精二、以下、「当社」）は、米国のスタートアップ企業である Neurotrack Technologies, Inc.（CEO：Elli Kaplan、以下、「ニューロトラック」）と、日本におけるアルツハイマー病と認知症の急速な拡大に対して共同で取り組む戦略的パートナーシップについて合意しました。パートナーシップの第一弾として、ニューロトラックが開発した『ニューロトラック認知機能テスト』を、第一生命保険株式会社（社長：稲垣精二）が2018年12月18日より提供開始する「健康第一」認知症予防アプリ<sup>※3</sup>上に搭載します。なお、当社にとって海外スタートアップ企業との協働は初めての取り組みです。

ニューロトラックは、2012年設立のシリコンバレー発のスタートアップ企業であり、スマホの画面を約5分間見つめることにより、独自アルゴリズム/AIが眼球運動を分析し、脳の健康状態や認知機能の状態把握に役立つツールを開発しました。

#### <「健康第一」認知症予防アプリの『ニューロトラック認知機能テスト』概要>

動画を見ている目の動きをスマートフォンのカメラで撮影し、その撮影された動画を独自のアルゴリズムとAIを用いて解析。脳の状態及び認知機能をチェックできます。



この技術はエモリー大学のスチュアート・ゾーラ博士達の 30 年以上による研究に基づいており、他の認知症テストのように人の手を介す必要がありません。一方で、得られるテスト結果は医療現場で使われている MoCa<sup>※4</sup> や長谷川式<sup>※5</sup> 等のテスト結果と相関性が大変高いと言われています。米国では、既に民間保険の対象としてサービス提供されており、全世界での利用人数は 10 万人以上にのぼります。同社は、カロリンスカ研究所<sup>※6</sup> のミア・キビベルト博士の監修を受けています。

2018 年 12 月 18 日より『「健康第一」認知症予防アプリ』上で提供される『ニューロトラック認知機能テスト』は、米国で提供されているサービスを日本人向けにアレンジしたものです。

#### <「健康第一」認知症予防アプリ・認知機能チェックの取組概要>

InsTech<sup>※7</sup> では、お客さまに最良のサービスを提供できるようエコシステム<sup>※8</sup> を形成し、スタートアップ・ベンチャー企業、ベンチャーキャピタル、先進技術企業などから先端テクノロジーに関する情報を幅広くタイムリーに収集・分析し、取り入れています。

今回の「健康第一」認知症予防アプリ・『ニューロトラック認知機能テスト』においても、「お客さまの認知症予防」をテーマに集結した、さまざまな業種・業態の企業とのパートナーングにより、サービス開発を行いました。

このエコシステムは協業モデルとして、国内外のグループ会社と共有し、展開することを想定しています。また、今後も認知力向上・認知症進行抑制生活習慣改善プログラムの提供等を検討していきます。



当社は、国家的課題である「健康寿命の延伸」、お客さまの「健康増進」と「QOL<sup>※9</sup>の向上」に貢献するため、IT 技術を活用した健康増進サービスを提供しております。当社はニューロトラックのアプリ提供、戦略的パートナーシップ合意を機に、海外スタートアップ企業を含めた他社との連携を更に推進し、さまざまな付加価値の高いサービスを提供することで、健康長寿社会の実現に取り組んでいきます。

<Neurotrack 社の概要>

名称	Neurotrack Technologies, Inc.
本社所在地	米国カリフォルニア州レッドウッド
設立	2012 年
代表者	Elli Kaplan, CEO

※3 「健康第一」認知症アプリは、第一生命保険株式会社が 2018 年 12 月 18 日より発売する認知症保険専用サービスとして、株式会社 QOLeAD(社長：岩井泰雅)が提供します。

プレスリリース URL：[http://www.dai-ichi-life.co.jp/company/news/pdf/2018\\_046.pdf](http://www.dai-ichi-life.co.jp/company/news/pdf/2018_046.pdf)

※4 Moca(Montreal Cognitive Assessment)とは、軽度認知機能低下のスクリーニング検査ツールです。

※5 長谷川式とは、長谷川式認知症スケール(HDS-R)と呼ばれ、認知機能の低下を測る検査ツールです。

※6 カロリンスカ研究所は、ノーベル生理学・医学賞の選考委員会がある世界最大の研究機関です。

※7 InsTech とは、保険ビジネス (Insurance) とテクノロジー (Technology) の両面から生命保険事業独自のイノベーションを創出する活動であり、最優先の戦略課題として、第一生命グループ全体で推進しています。外部の開発力・アイデアを積極的に取り入れ、他業態との連携 (エコシステム) を実現しながら、生命保険業界全体のイノベーションをリードしていくことを目指します。

※8 “エコシステム(ecosystem)”とは、複数の企業が商品開発や事業活動などでパートナーシップを組み、互いの技術や資本を生かしながら、業界の枠や国境を超えて広く共存共栄していく仕組みのことです。

※9 QOL(Quality of Life)とは、物理的な豊かさや個々の身辺自立のみではなく、精神面を含めた生活全体の豊かさや自己実現を含めた概念のことです。